

令和2年1月23日

都内私立中学高等学校
校 長
養 護 教 諭 殿
生徒指導担当教諭
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所所長 須藤 勉
学校安全・健康教育研究会委員長 河合 孝允
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

学校安全・健康教育研究会（学校保健）「講演会」のご案内

「いじめと嗜癖・依存症」

厳寒の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

学校現場で問題となっている『いじめ』につきまして、生徒指導の観点による講演会が各方面で開催されております。そのような『いじめてはいけない』という生徒指導の観点と、『どうして、いじめてしまうのか』という保健指導の観点で、校内連携をより深めるために、『いじめはなぜ起こるのか』のメカニズムを辿りながら、生徒へ「いじめは悪いことだ」とモラルに訴えるだけでなく、脳科学の観点から本能をコントロールさせる方法も学んでまいりたいと考え、今回は、小橋川保先生（亀有メンタルクリニック院長）をお招きし、ご講演いただくこととなりました。

講演では、表題の通り、いじめの分類や嗜癖の分類、いじめ加害者の脳活動など、症例といじめ防止動画を用いて、対応のヒントについてお話しいただく予定です。

校務ご多忙の折とは存じますが、奮ってご参加くださいますようご案内いたします。

※嗜癖：ある習慣が行き過ぎてしまい、その行動をコントロールするのが難しいまでになった状況をいう

記

1. 日 時 令和2年2月25日（火）17：30～19：30（受付17：00～）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）（千代田区九段北4-2-25）※裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「いじめと嗜癖・依存症」
4. 講 師 小橋川 保 先生 亀有メンタルクリニック院長
精神保健指定医、日本精神神経学会精神科医
<講師プロフィール>
東京都葛飾区生まれ
昭和63年、東京都立大工学部電気工学科卒、平成10年、琉球大学医学部卒
平成10年に小豆沢病院へ入職、消化器外来でアルコール依存症内科治療、
平成12年にみさと協立病院勤務へ入職、統合失調症・生活臨床・アルコール依存症担当
平成15年に東京都立松沢病院へ入職、平成16年に久喜すずき病院へ入職
平成18年に亀有メンタルクリニックを開業
令和元年11月3日に山梨県北杜市いじめ問題専門委員会委員となる
5. 定 員 約60名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）

6. 参加費 無料 (本研修会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 運営委員 東京女子学院中学校・高等学校 千田 明世

8. その他 本研修会は当研究所の初任者研修プログラム修了認定に該当する【初任者推奨研修】です。
(研修内容が初歩的であったり、参加者を初任者の方に限定するものではありません)

9. 申込方法 2月20日(木)までに Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)



東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会 担当：松田・山本
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内

地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口

地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口

JR JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

学校安全・健康教育研究会(学校保健)「講演会」参加申込書 [2月25日(火)実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	職名・校務分掌 ※養護教諭、 生徒指導等	初任者は ○で囲む
			初任者

上記の通り参加申し込みいたします
東京私学教育研究所 御中

令和2年 月 日

校 長 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等

FAX番号: